

ニーズ調査速報値（抜粋）

■委員意見の設問

- ・えみふるふあいるの認知度等
- ・日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望

■過去調査の回答傾向から変化があった設問

- ・母親の就労状況子育てに関する情報の入手方法
- ・子育てに関する情報の入手方法
- ・子育てに関する情報の入手先
- ・事業の認知度

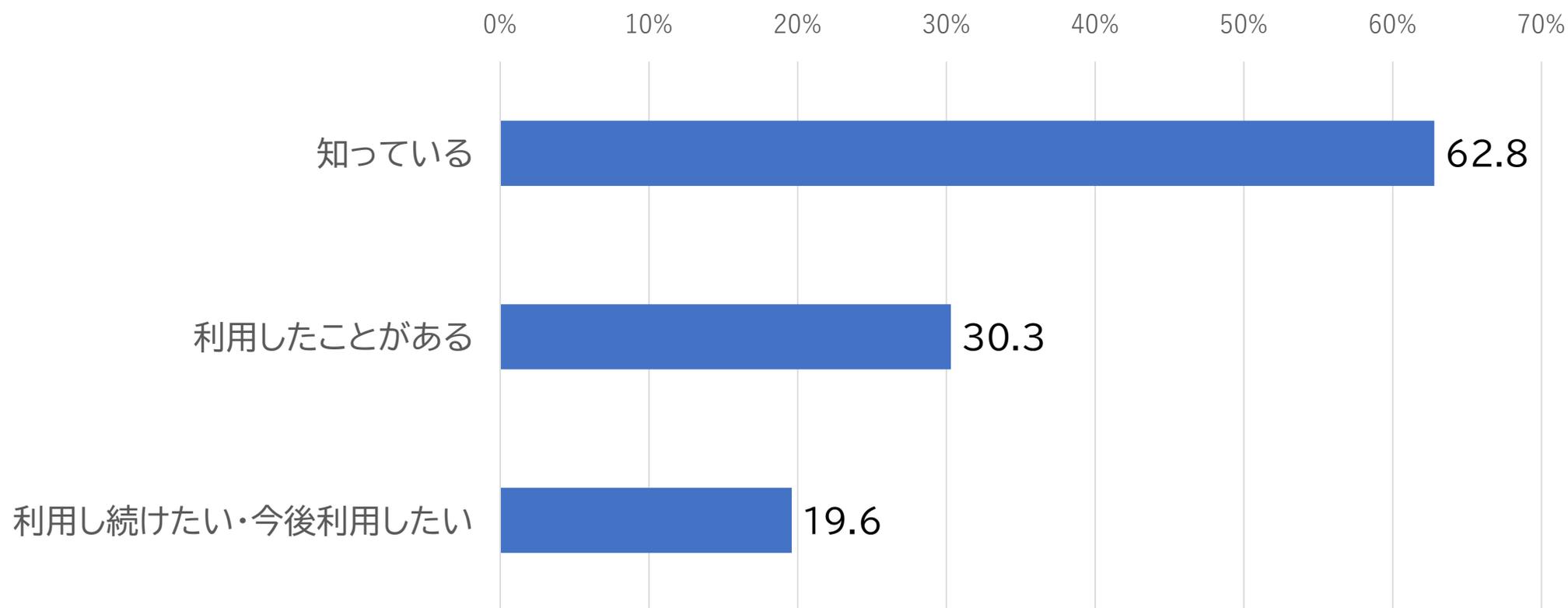
■新たに追加した設問

- ・あそびの広場は何が変わると、より利用したいと思うか
- ・あそびの広場にあったら良いと思う遊具

■委員意見の設問【えみふるふあいの認知度等に関する設問】 ※就学前児童の保護者

- 6割以上の保護者より「知っている」と回答。
- 「利用したことがある」のは3割、「利用したい」のは2割程の回答。

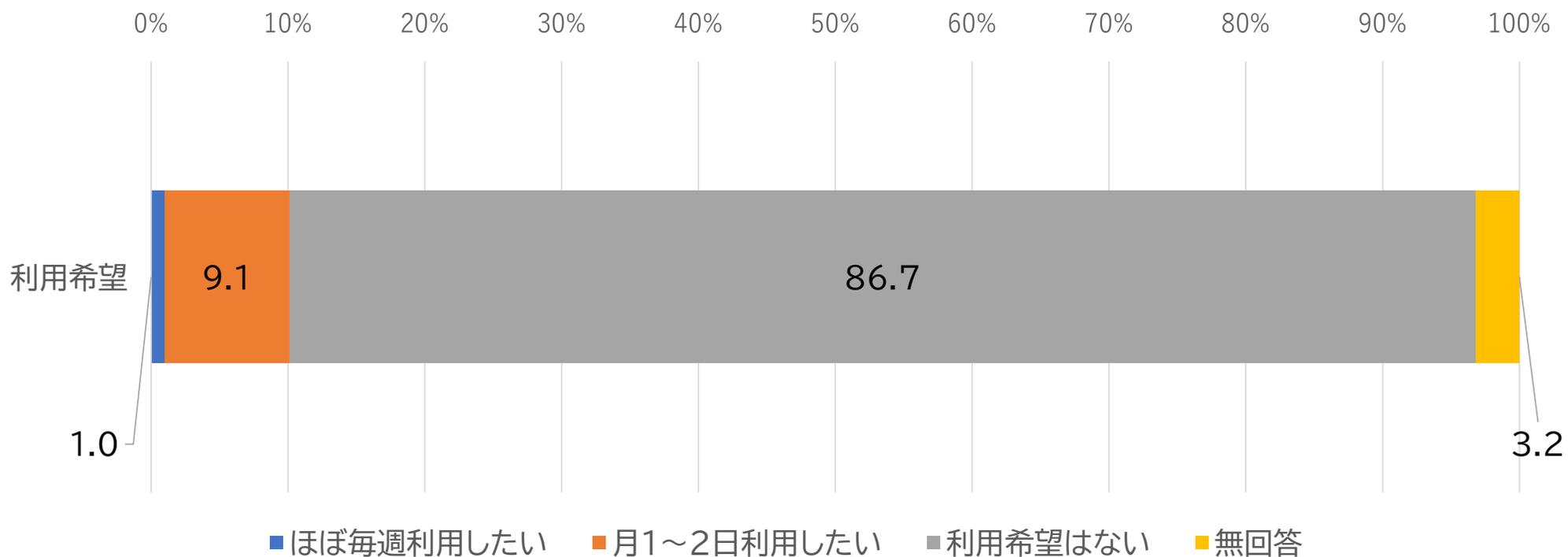
えみふるふあいの認知度等



■委員意見の設問【日曜・祝日の放課後児童クラブの利用希望】 ※小学生の保護者

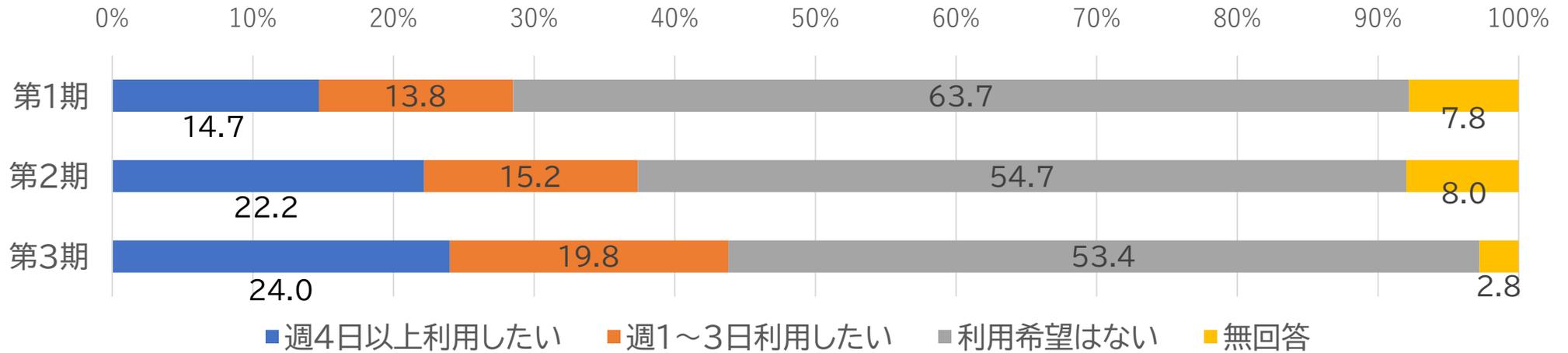
・利用希望は10.1%（ほぼ毎日利用したい：1%、月1～2日利用したい：9.1%）

放課後児童クラブの利用希望(日曜日・祝日)

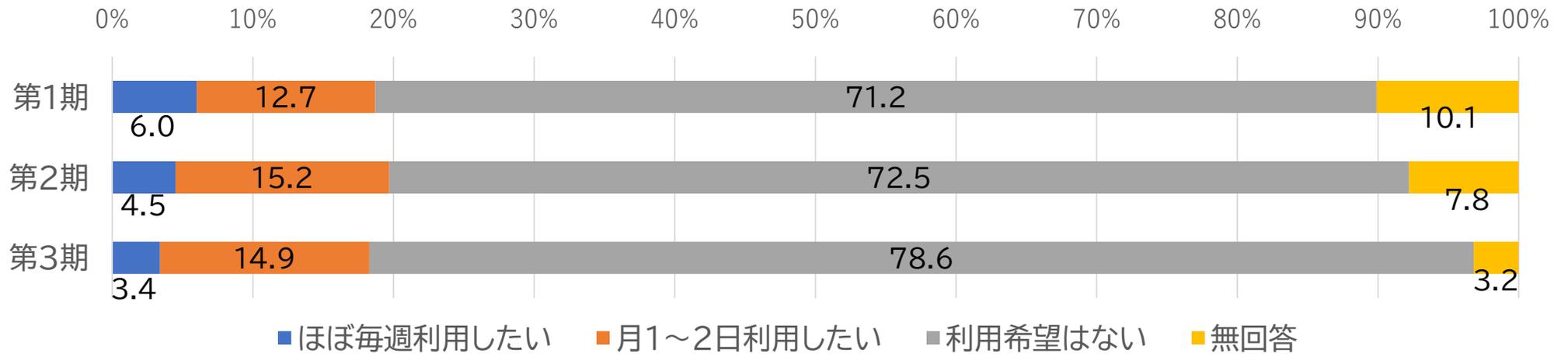


(参考) 平日、土曜日の利用希望 (第1期～第3期の比較)

放課後児童クラブの利用希望(平日)



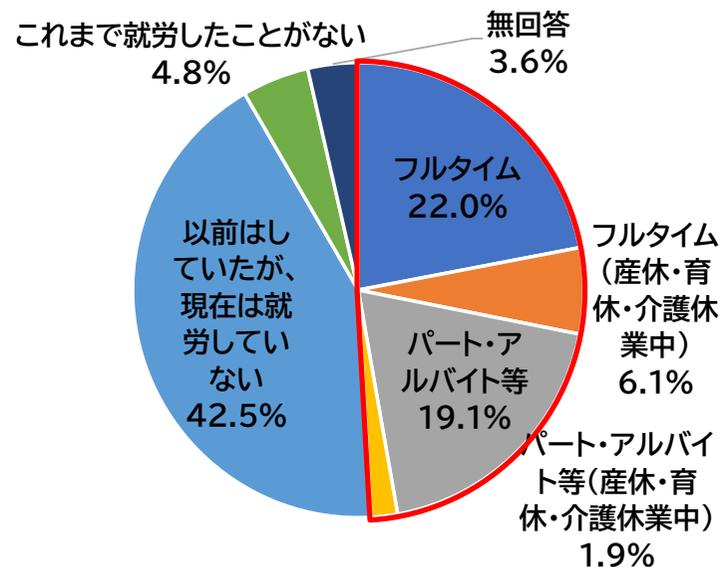
放課後児童クラブの利用希望(土曜日)



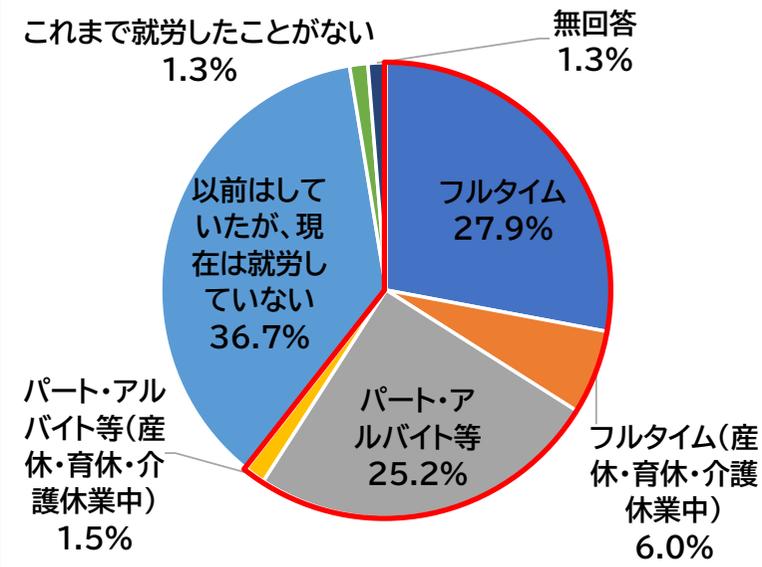
■過去調査の回答傾向から変化があった設問【母親の就労状況】 ※就学前児童の保護者

- 就労中（産休・育休・介護休業中を含む）の割合が増加。
（第1期：49.1%、第2期：60.6%、第3期：75.9%）

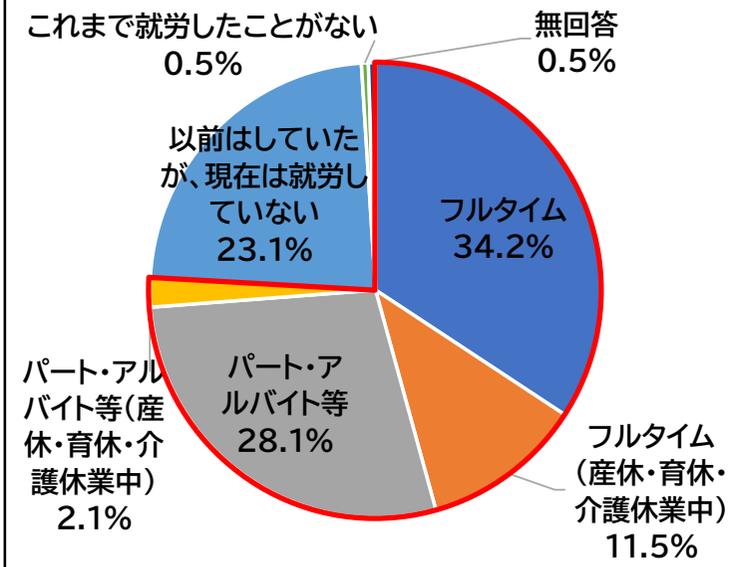
【母親の就労状況】 第1期



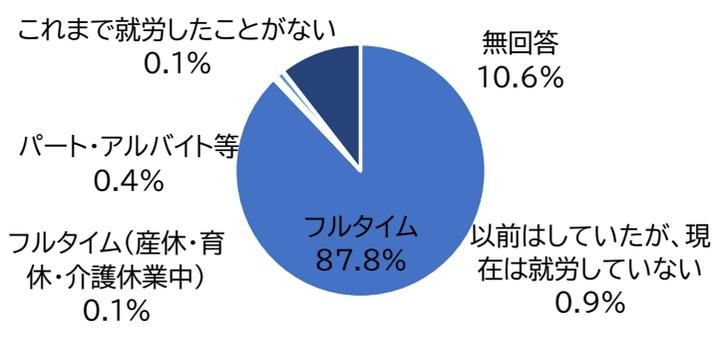
【母親の就労状況】 第2期



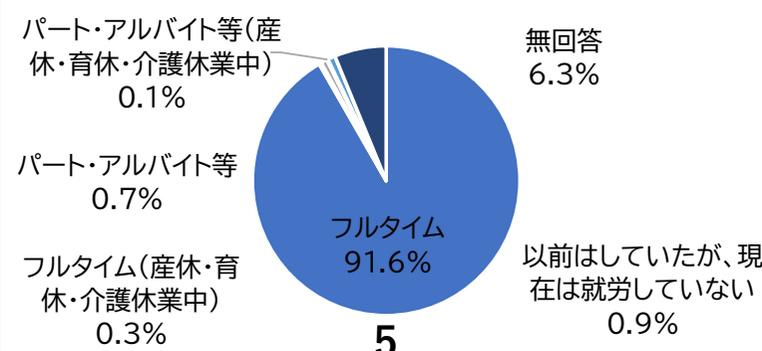
【母親の就労状況】 第3期



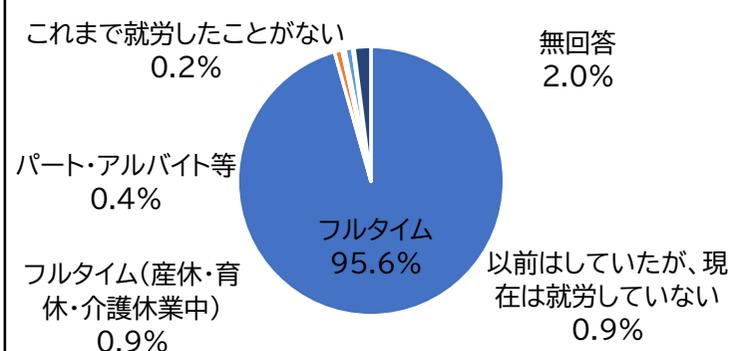
【父親の就労状況】



【父親の就労状況】



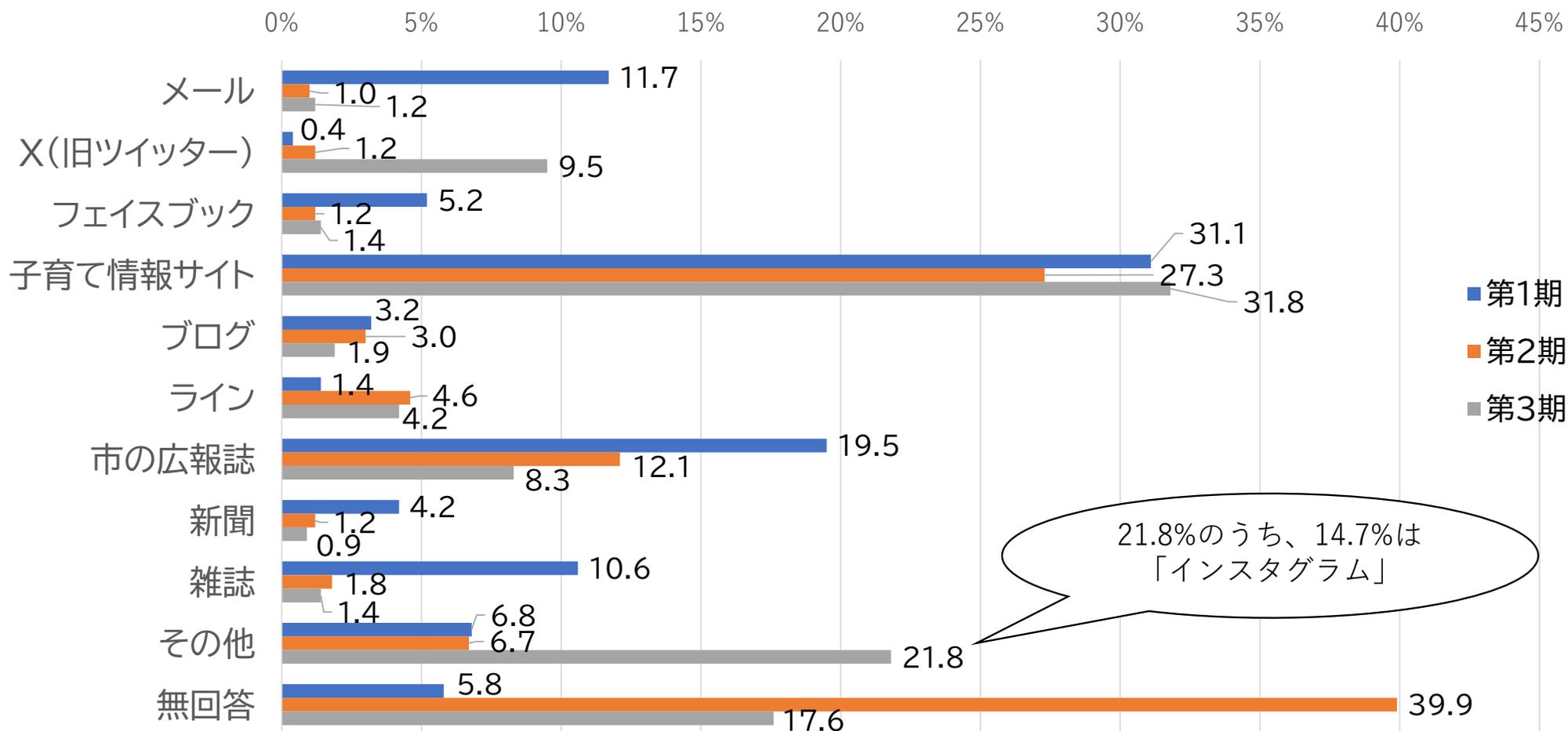
【父親の就労状況】



■過去調査の回答傾向から変化があった設問【子育てに関する情報の入手方法】 ※就学前児童の保護者

- 市の広報誌や新聞、雑誌の回答が減少。
- 子育て情報サイトのほか、SNS（X（旧ツイッター）やインスタグラム）の回答が増加。

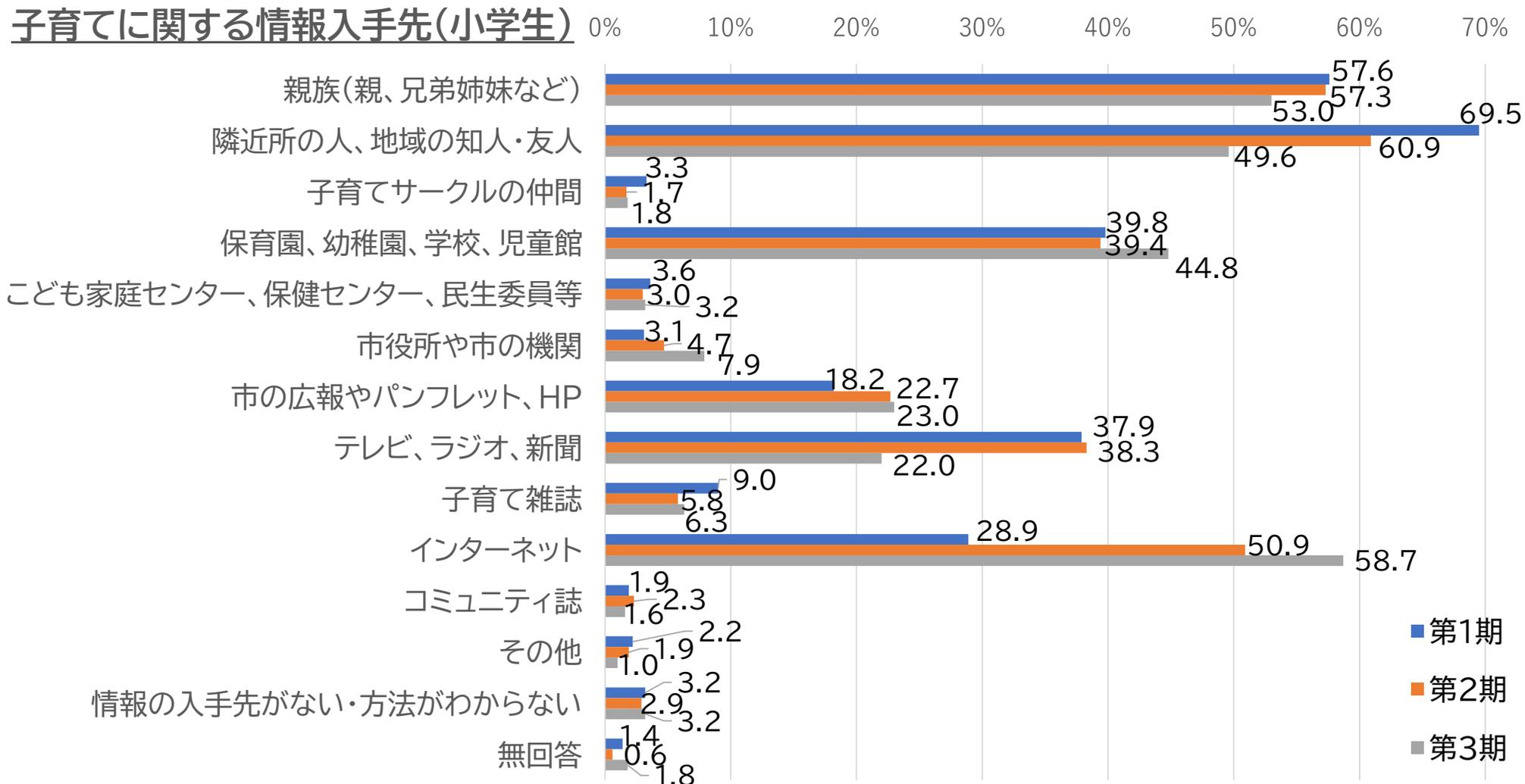
子育てに関する情報の入手方法(就学前)



21.8%のうち、14.7%は「インスタグラム」

■過去調査の回答傾向から変化があった設問【子育てに関する情報の入手先】 ※小学生の保護者

- ・今回最も多い回答はインターネット。次が親族（親、兄弟姉妹など）であった。
- ・隣近所の人、地域の知人・友人の回答は全体の中では多いが、過去調査と比べて減少傾向。

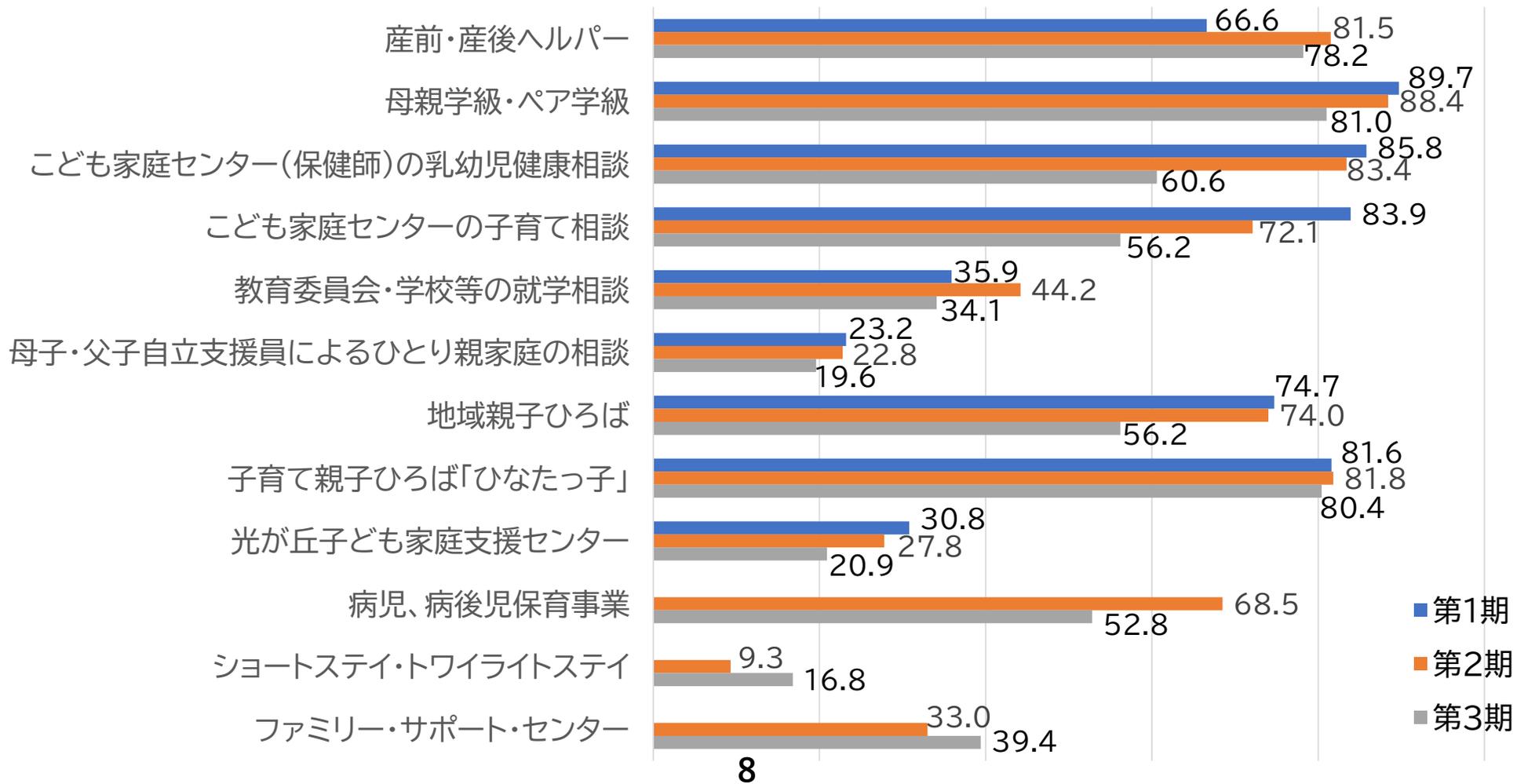


■過去調査の回答傾向から変化があった設問【事業の認知度】 ※就学前児童の保護者

- 第2期調査時と比べて全体的に低い傾向。
- ショートステイ・トワイライトステイ、ファミリー・サポート・センターの認知度は上昇。

事業の認知度(知っている割合で比較)

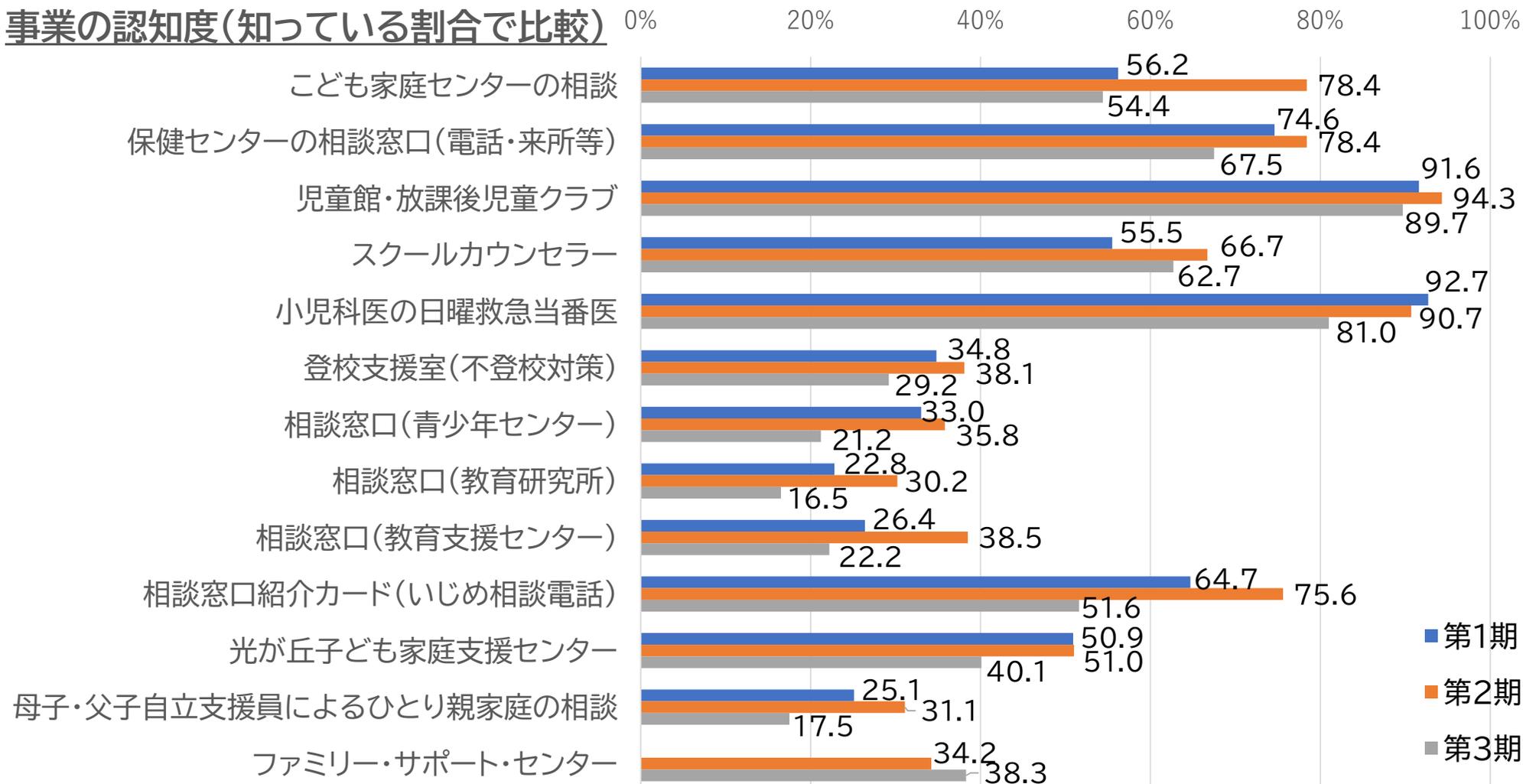
0% 20% 40% 60% 80% 100%



■過去調査の回答傾向から変化があった設問【事業の認知度】 ※小学生の保護者

- 第2期調査時と比べて全体的に低い傾向。
- ファミリー・サポート・センターの認知度は上昇。

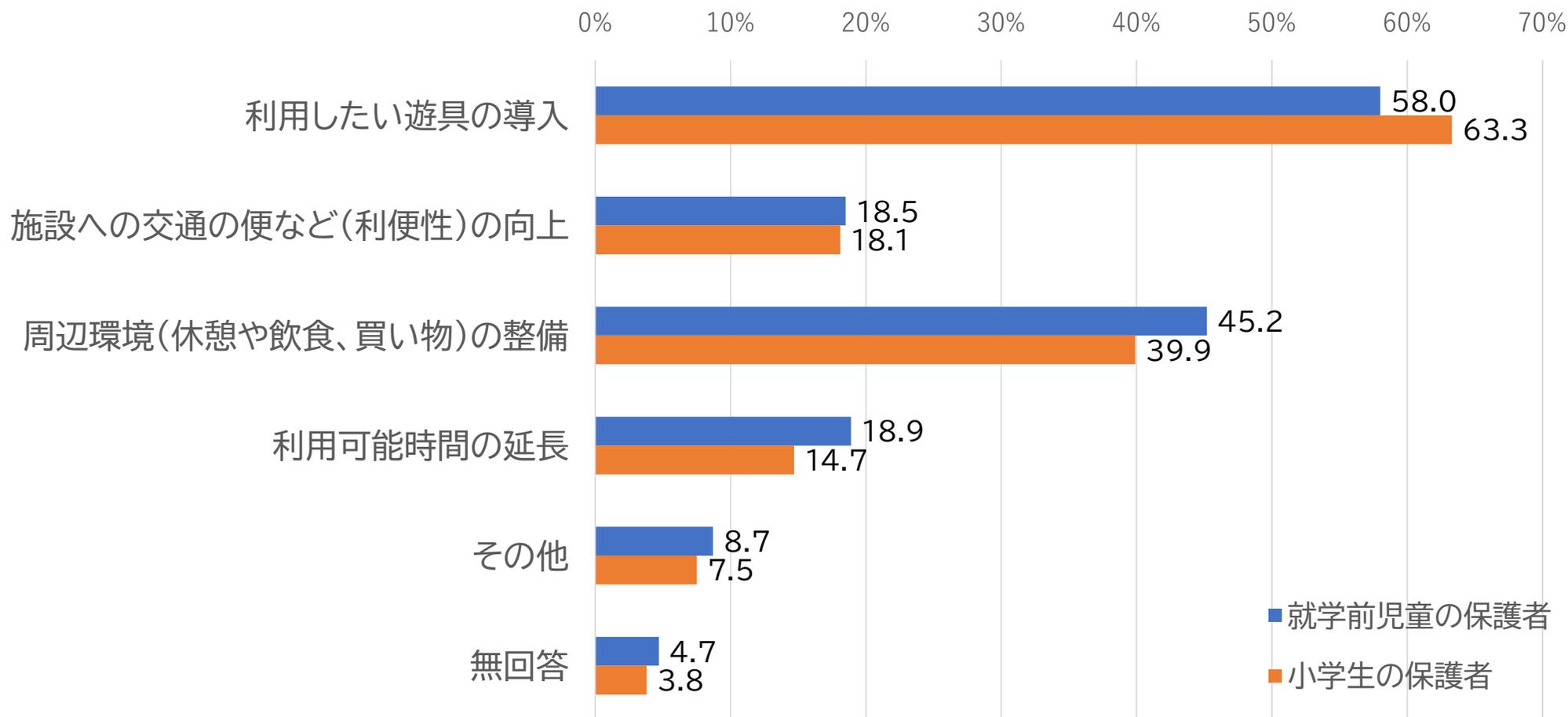
事業の認知度(知っている割合で比較)



■新たに追加した設問【あそびの広場は何が変わると、より利用したいと思うか】 ※就学前児童、小学生の保護者共通

- 利用したい遊具の導入、周辺環境（休憩や飲食、買い物）の整備の回答が多い。

あそびの広場は何が変わると、より利用したいと思うか



■新たに追加した設問【あそびの広場にあったら良いと思う遊具】 ※就学前児童、小学生の保護者共通

- エアー遊具、ネット遊具の回答が多い。
- 就学前児童の保護者は、知育玩具の充実、対面で遊べる遊具の回答も多い傾向。

あそびの広場にあったら良いと思う遊具

